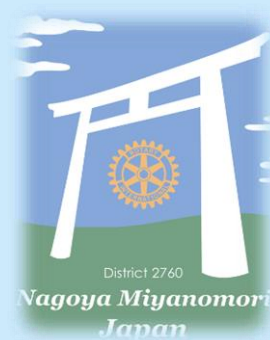




ロータリー:
変化をもたらす



第18回例会

2017年9月21日(木)

司会進行 野村 治
「我等の生業」唱和

会長挨拶

酒井俊皓会長



皆さん、こんにちは。
今日は、ガバナー補佐訪問日ということで、
ガバナー補佐 柴田芳孝様、地区副幹事 寛 正紀様、地区スタッフ 川村勝廣様、分区幹事 安福良豊様
にお越しいただいております。有難うございます。柴田さまからは、後程、ご講話が頂けるとのこととあります。どうか宜しくお願いします。

毎度のことですが今日は、何の日でしょう。
ファッションショウの日(1927・昭和2年)、アルツハイマーデー(1994・平成6年)、そして国際平和デーです。1981年(昭和56年)国連総会によって制定されています。2002年から、国連では、この日一日は敵対行為を停止するよう全ての国、人々に呼びかけています。

どうも私が会長になってからの例会日は歴史的に戦争に関係した日ばかりでなんだろうという気がしています。

第二次大戦の反省からか、どうも日本は、過去には、軍国主義とか好戦的侵略国家であったのではないかといったイメージを持つ人が日本人の中にも、そして若い人にも多いようです。しかし実際は、反対で日本はその歴史のほとんどが対外的には平和国家でした。今日はそのことにつきお話しします。

日本が初めて対外的な戦争をしたのは、紀元663年のいわゆる白村江(はくすきのえ)の戦いです。唐・新羅の連合軍と百済との戦いに百済を助けるために出兵したのですが、たった2日で連合軍に大敗をしています。次は豊臣秀吉による二度の朝鮮征伐です。文禄の役(1592年～1593年)と慶長の役です(1597年～1598年)。これは、明らかに侵略戦争です。秀吉の死によって終戦となりましたが、いずれにしても合わせて5年くらいです。その後、日本は、17世紀の初頭から19世紀の後半まで鎖国をしていましたから、もちろん戦争はしていません。日本大百科事典の日本科学史年表によりますと最初に「紀元607年(推古15年)法隆寺建立」となっていますので、

日本が国家として確立したのが紀元600年頃として、そこから日清戦争の1894年までの約1300年の間にたった5年しか戦争はしていません。もっとも、極東の島国という地理的条件や農耕を中心として生活していたことが幸いしていたことも事実であります。しかし、この間、中国やヨーロッパ諸国が戦争を繰り返していたことを思えば、まさに日本は平和な国家であり、日本民族は平和な民族であったと言えます。

日清戦争、日露戦争そして太平洋戦争と半世紀に亘る戦争は、不幸な歴史的事実であります。しかし、異論があるかもしれませんが、いずれの戦争も日本が近隣諸国に対し一方的に侵略していったものでないことも歴史的事実であります。そして終戦後は、平和憲法を守り、この70年間は、日本は直接、間接、戦争に関与していません。結局日本は1400年余の間に55年しか戦争はしていないのです。

勿論、自分の国は自分たちで守らなければなりません。しかし、自国を守ることは、軍備を増強すればよいというものではありません。

文春新書(平成17年11月20日)の「10年後の日本」には、10年後には、北朝鮮のミサイルの脅威がより深刻な状況になるだろうと予想しています。まさにその予想が的中しています。一方、文芸春秋(平成16年2月1日)の「次の10年はこうなる」では、現在の安倍総理が「北朝鮮を取り巻く諸外国の圧力によって、このまま進めば金正日政権は崩壊するであろう。」と言っています。中国やロシアの北朝鮮に対する政策を考えれば、ここまで来る間にもっと知恵を絞って取り組む必要があったのではないのでしょうか。その意味でも、失われた10年とならないよう、平和を見据えたしっかりとした外交努力を重ねてほしいものです。

出席報告

河合秀紀出席・ニコボックス委員長



	会員数	出席数	出席率
当日(9/21)	42	30	71.4%
	会員数	修正出席数	修正出席率
前回(9/7)	42	42	100.0%

ニコボックス

河合秀紀出席・ニコボックス委員長

西三河中分区ガバナー補佐 柴田芳孝様、分区幹事 安福良豊様より

2760地区副幹事 寛正紀様、地区スタッフ 川村勝廣様より

柴田ガバナー補佐と地区の皆様をお迎えして
柴田ガバナー補佐をお迎えして
柴田ガバナー補佐はじめ、箕様・安福様・
川村様をお招きして
柴田ガバナー補佐をお迎えして
①柴田ガバナー補佐をお迎えして
②山城さんにお世話になりました。
ガバナー補佐、分区幹事、地区副幹事、
地区スタッフの皆様を迎えて
本日、早退致します。

酒井俊皓
奥村与幸
高木 勝
遠山堯郎
増田盛英
野村 治
権田淳裕

第18回例会を祝して

浅野信 浅野慎之 出口茂 長谷川裕一
樋口昌男 堀場和孝 細川雅也 河合秀紀
河村直樹 野々垣雄介 佐野洋一郎 菅原浩昭
高木俊郎 田中吉彦 安田保

幹事報告

高木 勝 幹事



- 9/14(木)に米山記念奨学委員長会議がございました。
出席者:安田保委員長・遠山堯郎会員(同伴)
- WFF10/14・15(土・日)のチケット販売を開始しました。
購入の際は事務局にお申し付けくださいませ。
- 本日例会後にクラブアッセンブリーを予定しております。
会場は2階ですのでご注意ください。
- マイロータリー未登録の方へメールをお送りしております。
是非お手すきの際にご登録お願い致します。
- 次回例会は10/5木 12:20～13:30
@ウェスティン3階「松竹の間」
例会後1時間程理事会を予定しております。

卓話「ガバナー補佐講話」

西三河中分区ガバナー補佐 柴田 芳孝氏

本年度のRIテーマ、地区方針でございます。すでに色々な場面でお目通しだと思いますが、確認の為暫しお付き合います。本年度のRI会長はイアン・ライズリー氏です。

2017-18年度のテーマは“ロータリー:変化をもたらす”であります。

このテーマに関し、注目すべき点は経歴に続くページの2段落目、“私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。”とあります。これを次のように読みかえることにより、RI会長がなにを伝えたいのかがはっきりしてくると思います。“私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、私のロータリークラブは「何をしているか」で定義されます。”その後続く、“それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そしてロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。‘ロータリーとは何ですか’という問いに私たちは

行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって”この一説に世界だけでなく、地元との関わりの重要性など、日頃から皆さんが行おうとしていることの大切さを言っているのだと思います。

加えて、我々はRI会長の重要なメッセージを次の第三段落に見つけることができます。“各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎え入れて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。”と述べております。ここでは、これまで以上に柔軟にクラブの持ち味を出し、地域との関わり、世界との関わりを生み出そうと言っているわけでございます。

そして最後に“奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらせると信じているからです。”と述べられ、その結果、“ロータリー:変化をもたらす”というRIテーマに導かれるのだと思います。

もうひとつ忘れてはならないのが、環境問題であります。あらゆる人にとって懸念すべき問題の解決としてRI会長は2018年4月22日のアースデイまでの間に、各会員につき少なくとも1本の植樹を、とすべてのロータリークラブにお願いされております。そして、“この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、私たちが住み頼っている地球そのものを救う責任がロータリーにあると私たちが気づくことです。”と述べています。

これらのRI会長の考えに基づき、今年度当地区の神野ガバナーが立てられた地区方針が“今日からのロータリーを楽しもう”であります。その解説には“会員同士の親睦、すなわちクラブ奉仕と自らの職業のレベルアップを促しながら、地域社会で役立つように努力するという、すなわち職業奉仕からスタートしたロータリー活動が経過とともに社会奉仕、国際奉仕、やがて青少年奉仕と奉仕活動の枠組みが広がった”と述べられております。

そしてRI会長と同じく“行動することによって周りを変えるだけでなく、自らも変わることで、そこに奉仕を通じてロータリー活動に楽しみを見出そう”と述べられ、地区のビジョンとして以下を掲げられてみえるのであります。

“10年後20年後も地区の輝きが持続可能であること。そのためにはクラブが輝いていることが必要”そしてこれをもとにみなさんのクラブに行動指針としてクラブ戦略委員会の設置をお願いしたのでございます。以上RI会長、神野ガバナーの方針を長々と述べましたのは本年度西三河中分区の活動に大きく影響しているからであります。

さて、ただいまよりみなさんへのお願いをお伝え致します。今年の西三河中分区の活動は大きく4つ+1でございます。

- 1.「第5回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」
WFFへの積極的参加。
- 2.西三河中分区懇親ゴルフコンペへの参加
- 3.IM(Intercity Meeting)
- 4.一人1本の植樹
+My Rotary 各クラブ会員50%以上登録
であります。以上の4つ+1を順にご説明いたします。

1.「第5回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」WFFへの積極的参加。

今年も10月14・15日(土・日)の二日間に名古屋栄久屋大通公園にて「第5回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」が実施されます。今回のイベント収益金は地区国際奉仕委員会の計画でございます、フィリピンへの支援の

協力と共にロータリー財団年度ポリオ計画に寄付されることになっております。また、このチャリティイベントを通じて、広く一般の人々にロータリークラブに対する理解度を深めて頂くというロータリーの公共イメージと認知度の向上を図る目的があります。そこで、このイベントを成功させる為にも、まず各クラブ会員一人あたり2枚×会員数のチケット購入のお願いでございます。実行委員会が発行する協賛チケットは1枚2,000円ですが、内1600円分が会場内買い物クーポン券となっております。つきましてはお一人様4,000円のご協力をお願いしたいということでございます。

続きまして、WFF会場への例会変更のお願いでございます。WFFは全国的にも関心をもたれるまで成長してまいりました。また、多くのインターアクトクラブ会員、ロータリーアクトクラブ会員も参加します。どうぞ、各クラブから多くの方々のご参加を頂く意味で例会変更をお願いする次第でございますが、それぞれのクラブのご都合もあり、一人でも多くのお運びをお願いするということでございます。

そして、広告協賛でございます。各クラブにおかれましては、3万円以上の広告協賛をお願い致します。実は最低でも、というお願いではございますが、クラブ内会員様、会員企業様、会員企業お取引様と幅広くお願いしたいということでございます。しかし、すでに申し込み締切8月31日で終わっております。こちらのクラブにおかれましては遠山会員より大口協賛を頂いております。地区より報告頂いております。ありがとうございます。ということでお金のかかることばかりで本当に申し訳ございません。

そして4点目分区ブースの出店でございます。今年は名古屋宮の杜さんにお引き受け頂くことができました。鈴木副会長ありがとうございます。何卒宜しくお願い致します。

2. 西三河中分区懇親ゴルフコンペの積極的参加。

ホスト: 豊田ロータリークラブ

開催日: 2018年4月6日(金)

会場: さなげカントリークラブ

3. IM(Intercity Meeting)

※一番ご理解頂きたいこと

そもそもIMとは、ネット検索しますと、「都市連合会、都市連合会の略称。」となっております。「従来のIGFも厳密にはIMの中の一合会であるが、最近広義のIMの略称で開催される。近隣都市数クラブが集まって開かれるロータリーの会合。討論の主な内容は、4大奉仕部門をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討する。クラブ会員、全員参加のこの会合の目的は、会員相互の親睦と知識を広めることであって、さらに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催される。決議や決定はない。IMへの出席はメイクアップとなる。」実はこれは、他地区の用語便覧から拝借したものでありまして、すでにお気づきの方もお見えと存じますが、文章の中では4大奉仕となっております。これは2010年の規定審議会会で5大奉仕部門「青少年」が加えられる以前に編纂されたものでございます。今なら当然5大奉仕部門と書かれるべき箇所でございます。

さて、今回のIMでは“会員相互の親睦と知識を広める”ここに着眼致しました。それともうひとつ、IM開催にあたりガバナーからの要望がございます。それは入会3年未満の新入会員を対象としたディスカッションであります。IMの前までなら方法・時期は問わないとのことであり、IM当日の前半でもよし、IM開催日まででもよしということであり

そこで、今回のIMは地区の大きな方針であります「クラブ戦略」をキーワードに進めたいと思います。本年度よりクラブ戦略委員会を稼働させて頂いております。

そこで、IM開催日までに各クラブの戦略計画を求めて頂き、そこに至った各クラブ内の各種意見と、その結果導かれた各クラブの方向性を発表して頂くということでございます。もちろんこれからIMまでのわずかな期間で結論をだすではありません。途中段階の経過報告で結構でございます。

“今後10年後20年後も光り輝くロータリーである為に、各クラブがどうすればよいか”その命題に対し、昨年は“社会に対し良いことをしよう”であり、“世界の人々を笑顔にしよう”でありました。すなわちこれは奉仕を実践し、それをロータリーの外に発信し、まず世間に“ロータリーがこんなにも人々を笑顔にしたんだよ、一緒にやりませんか。”と周知して頂くことによって、会員増強をするということでもあります。

そこで本年度は、まず奉仕に関する自クラブの特性を分析しましょう。我がクラブの奉仕に関する現状分析と未着手部分を分析。その結果今後の方針を立てましょう。今後はどの分野に力を入れるのか、また、今の重点分野をもっと充足するということもあるわけでございます。

次に、奉仕ばかりではございません。我がクラブの魅力、欠点も分析しましょう。これにはベテラン・中堅・新人と多くの方の意見を聞いてください。そしてそれをきっかけに新入会員の方々がロータリーの歴史、クラブの歴史、現状を学び、そして将来の自分のクラブの展望を先輩諸氏とディスカッションをする。そんな姿がまさにガバナーが期待されるものであると思います。

魅力・欠点には当然奉仕に関する分析も含まれます。これらの検討内容、発表内容を箇条書きにしますと今後10年後20年後光り輝くために、

1) 現状分析

① 奉仕活動の分析

(誇れる奉仕、今後挑戦したい奉仕等)

② 親睦、その他活動の分析

(誇れる事、PR出来る魅力等)

2) 将来像…こんなクラブにしたい

幸い2016年の規定審議会の決議により、クラブの柔軟性をより一層選択できるようになりました。それらの分析結果を元に、今後各クラブが個性ある魅力的なクラブを作る為の方針を発表して頂けるものと思います。

さて、IM当日、クラブ毎に発表願いたくお願いするわけですが、全10クラブですので、1クラブの持ち時間は限られてまいります。時間配分等の詳細は今後決定してまいります。

発表は若い会員様に感想を交えながら発表して頂けたらと考えております。未定ではございますが、その発表を受けて、ゲストの講師に講評を受けたいと考えております。なんとか参加者全員が興味の持てる内容にしたいものと思っております。

ところで、今までの内容は西三河中分区の各クラブを訪問して伝えてきた内容でございますが、名古屋宮の杜ロータリークラブ様におかれましては本年1月のスタートの時点で2016年の規定審議会の決議に従ってのクラブ運営。すなわち従来のクラブにしてみれば、まさに柔軟性に富んだ運営をされてみえるわけでございます。そして構成メンバーの80%以上が新入会員という状況でもありますので、現状を語り、クラブ運営方針を語って頂くことによって、今後10年後20年後も光り輝くクラブ運営をお示し頂くことになると思います。よろしくお願い致します。

懇親会も参加者皆さんが楽しんで頂けるよう実行委員会へお願いをしております。
今後の開催予算の安定の為、全員登録で参加人数は会場収容人数を考慮してクラブ人数配分制でお願いしたいと思っております。

4. 一人1本の植樹

冒頭にRI会長方針でご説明いたしましたが、2018年4月22日のアースデイまでに一人1本の植樹をしてくださいということでもあります。日本ではアースデイはあまり知られていないように思われます。ネット検索しますと、「地球のことを考えて行動する日。毎年4月22日がその日とされており、世界中で環境イベントが開催されるようになりました。」と記されております。
一人1本の植樹、地球環境保全のための奉仕活動、ロータリアンが2018年4月22日のアースデイまでに実施、よろしくお願い致します。

+My Rotary 各クラブ会員50%以上登録
先ほど、幹事よりご案内がありましたが、こちらのクラブでは100%を目指してみえるということでございます。神野ガバナーが聞かれましたら、涙を流して喜ばれると思います。
そしてなぜMy Rotary登録をお願いしているのかについてですが、神野ガバナーは“My Rotaryに登録をして、その中身について理解し、それを活用していくことができないと国際ロータリーについていけません。是非少なくとも過半数の方には登録をして頂きたいと希望しております。クラブにいるマイロータリアンがお手伝いをします。”
このように述べられております。

そしてもうひとつ、本年度は岡崎ロータリークラブ45周年の年であります。

2018年4月19日(木) 岡崎市竜美丘会館

こちらでも会長、幹事様よろしくお願い致します。

以上でございます。ご清聴ありがとうございました。

例会後

ガバナー補佐	柴田 芳孝 様
分区幹事	安福 良豊 様
地区副幹事	寛 正紀 様
地区スタッフ	川村 勝廣 様

同席の元、クラブアッセンブリーが開催されました。



ガバナー補佐
分区幹事
地区副幹事
地区スタッフ

柴田 芳孝 様
安福 良豊 様
寛 正紀 様
川村 勝廣 様

お越し頂き誠にありがとうございました。



次回例会

第20回通常例会

卓 話： 先進国におけるペットブームの裏側

卓 話 者： 熊崎 純子 氏

日 時： 10月19日(木) 12:20～13:30

会 場： ウェスティンナゴヤキャッスルホテル1階

「ル・ノーブルサロン・シャンボール」

今後の予定

11月2日(木)

◆ガバナー公式訪問
◆(例会後)定例理事会

11月16日(木)

◆通常例会
◆(例会後)クラブアッセンブリー

12月7日(木)

◆(例会前)定例理事会
◆クリスマス会
(夜間)※家族同伴

12月21日(木)

◆クラブフォーラム※16時～
◆上期納会(夜間)

1月11日(木)

◆通常例会
◆クラブアッセンブリー
◆定例理事会

1月18日(木)

◆創立記念兼職場例会
(夜間)

2月以降の予定はクラブ計画書

41ページをご覧ください。